

剛熱機械師駄舞留精太

データ

データ	
読み	ごうねつからくりしだぶるぜーた
所属	頑駄無軍団光の七人衆
デザイン機体	武者駄舞留精太頑駄無（SD戦国伝 武者七人衆編）
作品	SDガンダムフォース絵巻 武者烈伝武化舞可編武者烈伝・零

内容

かつて世界を魔の手から守った頑駄無軍団が誇る光の七人衆の一人で幼年軍師雷丸の父親。先代が残した様々な文献を元に日夜研究に励む努力家で頑駄無軍団一の天才カラクリ師で壱號全甲冑（プロトフルアーマー）は愛妻と五つ子の息子達と共に開発した自慢の逸品。戦い方もそのパワーを生かした豪快なもの。豪放磊落な性格で何かと言うと大きな顔をして煙たがられる事もあるが時には含蓄のある示唆で皆が感じ入る事もある仲間内の重鎮。頑駄無斎のもう一人の遺児・雷凰と共に悪無覇域夢山に向かい、山頂付近で頑駄無達と合流。悪無覇域夢山の最終決戦では光凰や光の七人衆、殺駆頭、漣飛威と共に八紘の陣の一端を担い、天装招来形態に変幻し、新烈火武者頑駄無に変化した頑駄無を守るべく闇の魔物たちと戦った。後の邪悪武者軍団侵攻時には将頑駄無殺駆頭から邪悪武者撃滅を命じられ、先頭に立ち奮戦する。その際、武化舞可使用時の巨大な爆発に巻き込まれ、永らく生死不明になっていたが一時的に復活、斎胡の形見の大砲を密かに回収して研究室に隠れ、邪悪武者打倒の為に兵器開発を行っていたが、疾風剣豪精太が新頑駄無城を奪還した後は他の仲間達と合流、雷丸を烈火隊の補佐に向かわせ、邪悪武者軍団と徹底抗戦を繰り広げ、新頑駄無城防衛戦では巨大砲隊の建造・指揮にあたった。その後、武化舞可の完全発動により完全復活、雷丸と真の再会を果たし、烈丸に機械技術を教えた。黒須爆穩島の決戦終了後は烈丸の故郷で烈丸や雷丸たちと共に斎胡の復活に尽力した。初期段階では剛熱機械師（ごうねつきかいし）駄舞留精太という名称だった。

使用武器 & 支援メカ

■ ■ 剛熱刀【ごうねつとう】

蒸気機関を搭載した剛熱機械師駄舞留精太専用の刀、その熱とパワーを扱いきれるのは天宮広しといえども駄舞留精太のみ。HJ掲載の画稿（05年7月号）によると「エキゾース刀」という初期名称だった。

■ ■ 目牙爆通火【メガバズーカ】

駄舞留精太が大目牙砲を参考に作った現天宮最強の武器、元ネタはF A Z Zのメガキャノン。

■ ■ 閃光大目牙【ハイメガキャノン】

剛熱機械師駄舞留精太の額にある大型砲。結局本編未仕様。

■ ■ 倍力腕【バイリキアーム】

駄舞留精太が目牙爆通火と剛熱刀をより確実に使う為に作った腕鎧、腕力を増大させ重武器をも軽々と持つ事ができる。

■ ■ 壱號全甲冑【プロトフルアーマー】

駄舞留精太が烈伝・零時代に纏った鎧で愛妻や五つ子の息子達と共に開発した自慢の逸品、全甲冑との外見上の差異はインカム部とフンドシ部の色だけだが機能や武装も少し違うらしい。(壱號全甲冑はセンチネル、全甲冑はZZでのカラーリングがモチーフになっている。)

■ ■ 全甲冑【フルアーマー】

武者戦車が分解されて構成される剛熱機械師駄舞留精太専用の鎧。各部の形状を良く見ると胸鎧から腰周りにかけての形状やブロック構成、肩鎧のブロック状のパーツなどにフルアーマーZZの名残がある。

■ ■ 武化舞可の鎧甲【ぶかぶかのがいこう】

光の七人衆と共に戦った大將軍が纏っていたとてつもない力を秘めた伝説の鎧の一つで絶対の防御力を持つ剛熱機械師駄舞留精太から雷丸に受け継がれた武化舞可の一つ。元々は雷凰頑駄無大將軍の「光の鎧」だったが魔界大戦後に将頑駄無殺驅頭が七つに分割、大將軍の意思と共に光の七人衆に託した。

■ ■ 武者戦車【ムシャタンク】

駄舞留精太が自分の技術の粋を凝らして作り上げたサポートメカ、分解する事で全甲冑になる時節柄なのか旧武者戦車に比べて何処となくヒルドルブ風味。

使用忍術&必殺技

■ ■ 八紘の陣【はっこうのじん】

烈伝・零十一話で七人衆 + 殺驅頭、連飛威で使用した烈火と光凰を中心に集まる武者戦陣、「鳳天雷地風火水凰」のカオスワーズによって光の力を降ろし、光凰が大將軍化した。因みにこの時、剛熱機械師駄舞留精太は陣の左下に位置していた。(正面から見ると右下)

変形&変幻

■ ■ 目牙乱散破天発射形態【メガランチャーはっしゃけいたい】

剛熱機械師駄舞留精太が息子の雷丸と合体した最強形態。因みに通称を「親子武者合体形態」とも言う。

■ ■ 天装招来形態【てんそうしょうらいけいたい】

闇との戦いにおいて真の力を発揮する為の神装形態(要は明鏡止水モード)で光の力を極限まで高め、闇の邪気を払い対等に戦う為の結界を発生させる効果がある。外見も左右の肩に鳳凰を模した徽章が付き、白と金、黒をメインにしたカラーに変化している。

備考

烈伝本編の十数年前の時代である零の段階で五人の子持ち(五つ子)と言う事が判明した駄舞留精太。

当初自分はこの「五つ子」と言う設定はZZを基点としたZZ系MS各種から来たもので五つ子

の構成

(元MS)はプロトZZ、量産型ZZ、フルアーマーZZ、FAZZ、Sガンダムあたりだと思っていた。

だが、これだとSが江須形態雷丸と被るので個人的にはメガゼータも有りのような気がすると思っていたら

(江須形態雷丸は正確にはディープストライカーの上、五つ子も見た目は軽装駄舞留精太だったが)

後に五つ子が全員登場し、疑問が晴れた。デザインは今西画伯、プラモ開発画稿は寺島氏が担当した。

参考資料

B B戦士 277 幼年軍師雷丸説明書&コミックワールド

B B戦士 278 剛熱機械師駄舞留精太&コミックワールド

講談社刊 SDガンダムフォース絵巻 武者烈伝武化舞可編(全3巻)

講談社刊 コミックボンボン04年6月号~05年11月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン04年10月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年6月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年7月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年9月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年10月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年12月号